

1. 科目名（単位数）	国際社会理解研究Ⅰ（2単位）		3. 科目番号	EIIE4101
2. 授業担当教員	松浦 康世			
4. 授業形態	講義、議論、発表		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係	国際教育コース4年次必修科目			
7. 講義概要	本授業では、2年次に履修した「国際社会理解入門」で紹介された「国境を越えた社会現象」の中で生きる人達の事例の中から個々が関心を持ったテーマを取り上げ、さらに理解を深めていきます。グローバル化が進み、社会や人間関係が複雑化する今、「他者を理解する」姿勢はこれまでになく重要となってきました。このように「他者を理解する」立場から問題提起をし、社会調査法を用いてその解決策を探ります。			
8. 学習目標	1. 国際社会問題について、意見を述べるができる。 2. 社会調査について説明ができる。 3. 個々の疑問を解くための具体的な方法を考え、研究計画が立てられる。			
9. アサインメント （宿題）及びレポート課題	1. 各テーマに関連する研究論文の要約と意見文を書く。（5点×4回） 2. 国際社会の問題について具体的なテーマを見つけて研究計画書を書く。（30点） 3. 作成した研究計画をクラスで発表する。（30点）			
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】授業内でプリントを配布する。 【参考書】授業内で適宜紹介する。			
11. 成績評価の規準と 評定の方法	○成績評価の規準 1. 国際社会問題について、意見を述べるできるようになったか。 2. 社会調査について説明ができるようになったか。 3. 個々の疑問を解くための具体的な方法を考え、研究計画が立てられるようになったか。 ○評定方法 1. 授業への参加意欲・態度 総合点の 30% 2. 課題（発表・レポート等） 総合点の 40% 3. 期末課題 総合点の 30% なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位の修得は基本的に認められない。			
12. 受講生への メッセージ	論文検索により必要な情報を入手する方法を学ぶとともに、自らが研究するためのスキルを身に付ける。社会の中で見られる身近な現象をグローバルな視点で概観し、課題を見つけてほしい。			
13. オフィスアワー	初回の授業で周知する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	ガイダンス（学習の進め方、課題、評価方法）	事前学習	シラバスでコースの概要を理解する。	
		事後学習	学習や課題の計画を立てる。	
第2回	国境を超えた社会現象とは何か	事前学習	グローバル化とは何かを考えておく。	
		事後学習	テーマに関して自分の意見をまとめる。	
第3回	国際社会の諸問題	事前学習	世界の様々なニュースを閲覧しておく。	
		事後学習	テーマに関して自分の意見をまとめる。	
第4回	論文検索の方法と意見文の書き方	事前学習	国際社会について興味のあるテーマを探す。	
		事後学習	国際社会の諸問題を整理する。	
第5回	論文要約の発表と意見交換1	事前学習	テーマを選び、研究論文を検索・要約する。	
		事後学習	紹介されたテーマについて考察する。	
第6回	意見文の発表と意見交換1	事前学習	テーマを選び、意見文を書く。	
		事後学習	テーマに関して自分の意見をまとめる。	
第7回	論文要約の発表と意見交換2	事前学習	テーマを選び、研究論文を検索・要約する。	
		事後学習	紹介されたテーマについて考察する。	
第8回	意見文の発表と意見交換2	事前学習	テーマを選び、意見文を書く。	
		事後学習	テーマに関して自分の意見をまとめる。	
第9回	研究テーマと目的を考える	事前学習	自分の研究テーマを決める。	
		事後学習	研究テーマと目的を書く。	
第10回	調査と分析の方法	事前学習	論文を読み、研究方法を調べる。	
		事後学習	自分の研究に採用する方法を決める。	
第11回	参考文献の引用方法と記載方法	事前学習	配布された執筆要綱に目を通しておく。	
		事後学習	引用方法を確認し、参考文献を書く。	
第12回	研究計画の発表のための資料作成	事前学習	PPTファイルの作成方法を学んでおく。	
		事後学習	PPTファイルを作成する。	
第13回	研究計画の発表と意見交換1	事前学習	発表用資料を確認し、発表の練習をする。	
		事後学習	研究計画書にクラスの意見を反映させる。	
第14回	研究計画の発表と意見交換2	事前学習	発表用資料を確認し、発表の練習をする。	
		事後学習	研究計画書にクラスの意見を反映させる。	
第15回	講評、研究計画書の提出	事前学習	研究計画書を完成させる。	
		事後学習	研究計画書を提出する。	